

新名寄市総合計画(第1次)後期計画第2回市民生活環境部会議案

日時:平成23年4月11日(月)

午後6時30分~

場所:市役所名寄庁舎4階大会議室

1. 開 会

2. あいさつ

3. 報告事項

4. 議 題

(1) 総合計画前期計画点検シートについて

5. その他

6. 閉 会

新名寄市総合計画(第1次) 前期計画点検シート 【市民生活環境部会資料】

基本目標 Ⅲ 自然と環境に優しく快適で安全なまちづくり =生活環境・都市基盤=

主要施策 Ⅲ-1 環境との共生 【担当:環境生活課】

Ⅲ-2 循環型社会の形成 【担当:環境生活課】

Ⅲ-3 消防 【担当:消防】

Ⅲ-5 交通安全 【担当:環境生活課】

Ⅲ-6 生活安全 【担当:環境生活課】

Ⅲ-7 消費生活の安定 【担当:環境生活課】

別添 市民生活環境部会 顛末及び発言内容

(司会) 三島市民課長

(あいさつ) 扇谷市民部長

― 扇谷 自己紹介あいさつ ―

(進行)澤田部会長

議事 基本目標 Ⅲ 自然と環境に優しく快適で安全なまちづくり(生活環境) 前期計画点検シートに基づいて主要施策ごとに担当者説明

1. 環境との共生・・・・・土屋課長説明

(質疑応答)

委員:緑丘霊園管理棟建設とあるが、徴収が目的なのか?

土屋課長:管理棟は、清掃・管理する者の事務所兼墓参者の休憩所、案内所として利用して頂く場所と 考えている。現在 472 区画中 352 区画の残区画がありここに管理棟建設を予定していたが、墓参者の 少なさ、近くに緑丘共同墓地・名風聖苑がある事から当初前期事業として計画していたが、建設には 至っていない。今後も建設の妥当性の推移を見ながら検討していきたい。

委 員: 先日納骨に立ち会ったが、火葬後の臭いが我慢できない程ひどかった。換気が悪いのか、 他からそう言った話しはないか。

土屋課長:その様な事は聞いていないが、問題があれば対策を講じていきたい。

委 員:風連中央墓地新区画造成事業ということが前期計画であがっているが、現時点で 160 位残がある。年間の増加数はどれくらいか。

土屋課長:年3~5件程度。当初計画段階で二桁代を予測し、造成計画を立てたが、ここ数年の推移 をみると総合計画28年度内での造成の必要はないと思われる。

委員:風連墓地の環境管理はどうなっているのか?

土屋課長:年2回程度、業者に委託し行っている。

委 員:計画にはないが、年数が経過し古くなった墓地、誰の墓か判別不能の様な墓はどうしているのか?

土屋課長:荒れていたり、傾いていたりする、身内が不明の墓は現状維持し、それ以上ひどくならない 様最低限の手入れをしている。手入れを要するものは、現在10件程ある。

委員:市は墓の持ち主を全て把握しているのか?

土屋課長: 当初は全て把握しているが、持ち主が途中で亡くなっていたり、身内の方が全くいない、何十年も墓参がない等はあるが、いつ身内の方が現れるとも限らないので勝手に処分という事にもならない。

2. 循環型社会の形成・・・ 土屋課長説明

(質疑応答)

委員:23年度、ブルドーザー購入とあるが、ゴミ収集車整備も含めて3,500万円の予算なのか。

土屋課長: 23 年度 3,500 万円は処分場で使用するブルドーザーのみの購入予算である。ゴミ収集業務は 業者委託しているのでパッカー車と呼ばれる収集車の整備は含まれていない。

委員:24年度から修理費、予備費が出てくるのか?

土屋課長:そうです。

委 員:前期計画の成果と課題の中で、最終処分場に炭化ゴミ混入とあるが、その様な事がまだあるのか?

土屋課長:あります。H21 年 9~10 月、埋立処分場にどういうゴミが持ち込まれているか一斉調査をした。持ち込まれる家庭ゴミの中に生ゴミが混入していた。臭い、キツネやカラスの害があるので、H22 年 9~10 月内淵処分場で分別指導を行い、生ゴミが入っていたら持ち帰ってもらい、炭化センターで処分する様指導した。

委員:更に啓発を願いたい。

委 員:炭化センターのダイオキシンはどうなっているのか?

土屋課長:検査は年2回行い、基準より低い数値で問題ないとしている。

委 員:3~4 年程前、市役所から炭化センターの燃えカスを肥料にし、コストダウンを図る話しがあったと思うが、どうなったのか。

土屋課長:一部土壌改良剤(畑の中)で使用されているがなかなか需要がないのが現状だ。大部分については、溶鉱炉(新日鉄室蘭等)の温度を下げる燃料として使用されている。

委 員:内淵最終処分場の建物内の道路について、計量場が1ヶ所のみなので、往き帰りの受付時待 機があり不便を感じる。

土屋課長: 待機時間としては、2~3分と思う。不便をかけるが、計量器を2台設置する予定は今の所考えていない。

委 員:内淵処分場整備とあるが、風連処分場については何も触れていないが、整備の予定はないのか?

土屋課長:内淵処分場は沢を切崩したという地形的な問題から、造成後も再三の整備を要している。風連処分場はH12年7月から供用を開始し、平地造成と言う事と、マナー面でも混入する生ゴミが少なく手を掛けないというのではなく、手が掛からないと言うことで理解頂きたい。只、H28年位までには、風連地区、名寄地区、美深、下川が同時期に一杯になると見込まれている。新たな処分場建設となると、20~30億円が必要と見込まれ、近隣町村と広域的に新たな処分場建設の検討に迫られると思う。

委員:不法投棄の現状は

土屋課長:年間 10~15 件ある。電化製品、家財道具、タイヤ等人目に付かない場所を故意に選んでの 投棄であり、不法投棄は犯罪なので、警察に通報しながら取り締まりを行っている。投棄者が判明し ないものに対しては、一時保管し、年間 10 万位かけ税金で処分している。

委員:いわゆるゴミ屋敷への対策は?

土屋課長:危険性があるので、警察、消防と連携し注意・指導を行っている。敷地内のものに対し、自分の財産と主張されると、指導には限界がある。

委員:成果はあるのか?

土屋課長:言った時は片付けるが、時間が経つと元に戻り、いたちごっこだ。根気強い指導が必要だ。

3. 消防・・・・・・・・ 牧村消防署長説明

(質疑応答)

委員:救急車は増車なのか?

牧村署長:3台のうち1台を更新し新車にする。

委 員: 27 年度までの計画の中、後期事業として消防団活性化総合整備事業とあるが、後期で出来る のか?後期の予算はどれ位を見ているのか? 牧村署長:指揮車等の購入、更新が事業としては優先され、この事業は後期計画から外す事となる。 消防車1台5~6千万円、救助工作車1台8千万円を見積もり、後期は事業の見直しを行い2億円相 当と思われる。

委 員:署は合併して1本になったが、名寄地区と風連地区の消防団の訓練は、後期計画の中でどの 様に盛り込むのか?

牧村署長:消防団について合併時は、5年を目途に統合という話しもあったが、地域に密着した消防団ということで、急ぐ問題でもないと思う。後期計画の中で風連地区の団の車の整備、消火栓の更新を計画している。

委 員:名寄と風連の出動態勢に違いがあると聞くが、総合計画の中でうまくすり合わせを行って欲しい。

牧村署長: 消防団の活動について、地域性の違いから差があるかもしれないが、今後調整してゆきたい。

委 員:前回も質問したが、意見として聞いて欲しい。防災意識高揚の為にも、全市にわかる様な大 きなサイレン音をお願いしたい。

牧村署長:あくまでも消防団を召集する為のサイレンである事をご理解願いたい。

5. 交通安全・・・・・・ 多賀主幹説明

(質疑応答)

委員:自転車はどこを通行すればよいのか?

土屋課長:自転車は車両なので、車道通行。押して歩く時は、歩道が基本。

委員:歩道と車道の間の白線の歩道寄りを自転車通行しても良いのか?

土屋課長: 道路交通法上、自転車は原則車道を走るのが基本。

委 員:後期計画の考えの中で、幼児交通安全教育とあるが、中学生、高校生の自転車教育の重要性 を感じる。小学生はキチントしている。後期計画の中で、視点の当てる所を考えて欲しい。

委 員:道路交通法の改正により自転車通行ルールが変わったと聞くが、どこが変わったのか市として機会を見て周知して欲しい。老人の乗り方にも危険がある。

6. 生活安全・・・・・・ 多賀主幹説明

(質疑応答)

委 員:季節的にこれから春にかけて犯罪が増加する。公用車等で青色回転灯を回転させて巡回する 事を心掛けて欲しい。

委 員:ホームページで不審者情報を発信しているとのことだが、交通安全、生活安全に関してもコミュニティーエリアを利用し、情報発信する事を提案する。

7. 消費生活の安定・・・・ 多賀主幹説明

(質疑応答)

委員:消費者センターはどこにあり、何をしているのか?

多賀主幹:市民会館2階にあり、消費者からの相談をおもな業務としている。

委 員:消費者協会というのは?

土屋課長:店頭等で価格や量目の調査を行う任意団体であり、消費者の不利益とならない様情報発信を している。

委 員:消費者にとって何かいい事があるのか?

土屋課長:名寄は全道的に見て…と比較する事で市内業者に対する注意勧告になっている。

委員:市から協会へ補助金がでているのか?

土屋課長: 23 年度、委託料 23 万円、補助金1,352 千円予算付けしている。

委員: その他全体を通して何かありますか?

委員:システム更新について、購入月日、耐用年数等表記して欲しい。

三島課長:第3回目の部会については、連休明け5月中旬にかけ正副部会長と日程調整後開催したい。 日程を調整し早めに連絡したい。